

R7. 12. 1



2025年(令和7年)も最後の1ヶ月となりました。今年は、インフルエンザの流行が例年に比べると1ヶ月以上早く感染拡大し、11月12日埼玉県では「インフルエンザの流行警報」が発令されました。(埼玉県内医療機関(定点)からのインフルエンザ報告数が45週(11/3~9)1定点当たり45.78人となり国が定める警報基準値である30人を超えるました。) 手洗い・うがい・換気・加湿・場面に応じたマスク着用・咳エチケット・十分な休養などの基本的な感染症対策を徹底しましょう!

情報モラル教室が開催されました！ 11/27(木)

日時：11月27日(木)5・6時間目
対象：全校生徒 場所：体育館
演題：「インターネットの
安心安全な使い方」
講師：株式会社 ベルパーク
ゲストティーチャー

情報の受け止めで大切な視点

「うかがな」

- ① そ：そくだん(即断)しない
- ② う：うのみにしない
- ③ か：かたよらない
- ④ な：なかだけみない

情報の「だいふく」を確認

- ① 情報源・発信者は？⇒だ：だれ？
 - ② 時期は？⇒い：いつ？
 - ③ 他でどう言われている？
- ⇒ふく：複数の情報？新聞やTV等
*画像の信憑性は？AI画像簡単作成



○感染症罹患情報(11月)○

*志木二中で出席停止の措置をとった人数

- ・インフルエンザA型：23人
 - ・インフルエンザB型：9人
 - ・マイコプラズマ感染症：1人
 - ・EBウイルス感染症：1人
- 合計32人

【生徒感想】

- ・今回の情報モラル教室を聞いて、ネットは便利だけど恐ろしいこともあるなどを感じました。たまたま間違えて炎上して、名前や学校、顔などをさらされる可能性があるのは恐ろしいことだと思いました。動画に「いいね」をしただけで200万を請求されるということがあったことに一番驚いた。情報を一度疑ってからみるようにしたいです。
- ・今回の講演で、普段私たちがほとんど毎日使っているインターネットの正しい使い方を、「本当にあった失敗」から学ぶことができました。インターネットを毎日使っていますが、自分の使用する時間が良くないと思っています。勉強しなければならないのがわかっていても、その制御が難しいので、タイマーやスククリンタイム機能を使って計画的に使えるようにしたいです。
- ・動画投稿するにも、個人情報が確実に出ない方法でやるなどして、自分を守るためにも他人を守るためにも、「ルールや節度を守ってスマホやゲーム機を使うことが大切なのだ」と改めてわかりました。
- ・今まで私もネットを使用していて、自分の好きなことや調べたことに関係ある情報ばかりが送られてきたことがあり、ネットはそのような工夫により、より長く使わせようとしていることがわかり驚いた。
- ・危険なサイトをブロックするように、親がフィルターをかけてくれているのは、私を守るためであるということをより強く感じることができた。
- ・これからインターネットが必要不可欠な社会になるにあたって、どれも大切な情報になると思った。特に「インターネットの使い過ぎ」の話は、私にとって一番身近だと感じた。受験生である今、やるべき事を十分に行えていかなかったり、何でもインターネット頼りになっていたりしているので、もう一度家で決めたルールを見直したい。一見今は関係が無いように見えても、知識が無いと防ぐことのできない炎上や、情報の見極め方などを頭に入れておき、インターネットと共によりよい生活を送りたい。



世界エイズデー (World AIDS Day:
12月1日) は、世界レベルでのエイズの蔓延防止と患者・感染者に対する差別・偏見の解消を目的に、WHO(世界保健機関)が1988年に制定したもので、毎年12月1日を中心に、世界各国でエイズに関する啓発活動が行われています。

今後の保健行事



- 12月 2日(火) いのちの支え合いを学ぶ授業(1年) 6校時 体育館
- 12月 4日(木) フォローアップ歯科健診(対象者) 放課後 保健室
学校歯科医 西山先生 歯ブラシ・コップ
- 12月 17日(水) 歯科保健指導(2年) 各教室 講師：歯科衛生士4名
5校時 2-1・2-2 歯ブラシ・コップ・手鏡
6校時 2-3・2-4 タオル・筆記用具
- 12月 24日(水) 薬物乱用防止教室 全学年 体育館
講師：スクールソーター
- 1月 13日(火) 発育測定 1校時：1年 2校時：2年 3校時：3年
- 1月 14日(水) 思春期講座(2年) 5校時 講師：櫻井裕子 助産師
志木第二中学校区地域学校保健委員会 志木二中体育館
14:20～15:20 包括的性教育について考える